

※ 記入例 参考

乗務員教育記録（事故惹起運転者に対する特別な指導の内容及び時間）

検印	指導主任者	補助者	実施年月日 22年 4月 1日
	印	印	時 間 自9時30分～至16時30分
			場 所 事 務 所
			実 施 者 水 戸 一 郎
			営業所名 茨 城 営 業 所

指導 導 教 育 の 内 容	<b>1 指導・監督の内容</b>
	① トラックの運行の安全の確保に関する法令等 トラックの運行の安全を確保するため貨物自動車運送事業法その他の法令等に基づき運転者が遵守すべき事項を再確認させる。
	② 交通事故の実例の分析に基づく再発防止対策 交通事故の実例の分析を行い、その要因となった運転行動上の問題点を把握させるとともに、事故の再発を防止するために必要な事項を理解させる。
	③ 交通事故に関わる運転者の生理的および心理的要因とこれらへの対処方法 交通事故を引き起こすおそれのある運転者の整理的および心理的要因を理解させるとともに、これらの要因が事故につながらないようにするための対処方法を指導する。
	④ 交通事故を防止するために留意すべき事項 貨物自動車運送事業者の事業の態様および運転者の乗務の状況等に応じてトラックの運行の安全を確保するために留意すべき事項を指導する。
	⑤ 危険の予測および回避 危険予知訓練の手法等を用いて、道路および交通の状況に応じて交通事故につながるおそれのある危険を予測させ、それを回避するための運転方法等を運転者が自ら考えるよう指導する。
	⑥ 安全運転の実技 実際にトラックを運転させ、道路および交通の状況に応じた安全な運転方法を添乗等により指導する。
	<b>2 指導の時間</b> 上記の①から⑤までについて合計6時間以上実施すること。 同じく⑥については、可能な限り実施することが望ましい。

同乗指導期間 22年 4月 2日～ 22年 4月 9日

	氏 名	転 記	氏 名	転 記	記 事
	小林 花子	済			
	桜井 和男	済			

## 乗務員教育記録（事故惹起運転者に対する特別な指導の内容及び時間）

検印	指導責任者	補助者

実施年月日

時 間

場 所

実 施 者

営業所名

指導教育の内容

氏 名	転記	氏 名	転記	記 事
-----	----	-----	----	-----

--	--	--	--	--

--	--	--	--	--

--	--	--	--	--

--	--	--	--	--